

# 宮城県石巻市・震災復興学習支援 レポートNo.47

## 石巻 出前寺子屋「検定合格講座」

### ◆活動報告その47 [2013年6月16日]

梅雨空の仙台駅前を出発した石巻行き高速バスは、60kmの行程を1時間15分を要してJR石巻駅に到着した。ここで我々を待っていたのは、アニメのキャラクターで装飾された石巻駅(当地は石ノ森章太郎ゆかりの地)には不似合いな二人のおじさんであった。彼らは我々夫婦の30年来の友人、長島、金田両氏である。彼らは出前寺子屋活動に賛同し、1年にわたり資金援助をしてくれている。一度現地を見ませんかとの誘いに応え、今回初めて被災地を訪れたのである。前日東京から車を走らせて来た彼らは、大船渡から陸前高田、気仙沼と南下し、今朝石巻の地に足を踏み入れたのである。

ここで同行の和枝さんと東北大のスタッフ2名と別れ、別行動をとることとする。まず彼ら二人を日和山公園に案内し、展望台からこの町を概観する。続いて市内最大の津波被災地南浜地区に下る。映像で馴染みの「がんばろう石巻」の大看板、廃墟となった門脇小学校に立ち寄る。ここから女川町に車を向ける。風光明媚な万石浦の海岸線をなぞり、峠を越えて女川町に入る。役場や駅ごと消滅した市街地跡には、かつて活況を呈した港町の姿を想像させるよすがは何もない。地盤かさ上げのために積み上げられた土盛りが、いくつも山をなしている。二日にわたり被災地を巡ったお二人は、復興はようやく緒に就いたばかりで道のりは長い、という現状を認識されたのでないだろうか。



午後2時40分、出前寺子屋では恒例の全体集會が始まる。長島、金田のおじさん二人も神妙な面持ちで参加し、講習生の皆さんにお土産の筆記具を配り応援のメッセージを贈った。さて、この日6月16日は父の日であった。5月の母の日にはフラワーアレンジメントを実施し皆さんに喜ばれた。その点父の日は存在が薄い。そこで父の日のイベントに、四国丸亀の竹製うちわを作ろうというアイデアが浮かんだ。実は4月に私塾ネットの全国研修大会がかの地で開かれ、その際のイベントがこれだったのである。そこで香川県在住の湯口謙司(私塾ネット理事長)さんに相談すると、二つ返事で材料の調達を約束してくれた。そればかりか、30人分のうちわ制作の材料を贈呈しようとの申し出があり、ご好意に甘えることとなった。

4種類の絵柄から好みの物を選び、ヘラ紙と耳紙貼りという最終工程を体験していただく。うちわ裏の白地にお父さんへのメッセージを大書して完成。これがお父さんへのささやかなプレゼントになれば幸いです。さて、この日スクーリング参加者は漢検21名、英検11名の合計32名であった。



父の日を自ら祝う、漢検準1級受検の阿部さん。裏書きは「感<寺子屋>謝」

中学生集合。手に手に自作のうちわを持ってニコリ



中学生集合。手に手に自作のうちわを持ってニコリ

報告:谷村志厚

JR石巻駅前、いつもの和食レストラン「大もりや」さんでランチ・ミーティングを午前11時30分に始める。今日の東北大生スタッフは院生の米澤くんと学部4年生の雨宮くんの二人。これから始まる寺子屋での本日の英検学習テーマの打ち合わせを二人とする。準2級の代名詞・冠詞領域を米澤くんと、英検5級のリスニング問題を雨宮くんと話し合った。

昼の12時40分、開成仮設団地ささえあい拠点センターにタクシーで

### 石巻 出前寺子屋 「検定合格講座」の仕組み

- 活動期間：第Ⅰ期 2011年8月16日～2012年2月4日  
 第Ⅱ期 2012年2月19日～6月17日  
 第Ⅲ期 2012年6月16日～11月10日  
 第Ⅳ期 2012年11月24日～2013年2月23日  
 第Ⅴ期 2013年3月10日～6月8日  
 第Ⅵ期 2013年6月16日～11月9日

- ①スクーリングの実績と予定(漢検・英検学習)  
 2011年8月16日、9月4日、18日、10月2日、16日、11月5日、20日、12月11日、24日、2012年1月8日、22日、2月4日、19日、3月4日、18日、4月1日、15日、29日、5月13日、27日、6月2日、9日、17日、7月1日、22日、8月5日、26日、9月9日、23日、10月7日、13日、21日、11月10日、25日、12月9日、23日、2013年1月13日、26日、2月9日、24日、3月10日、24日、4月7日、21日、5月12日、6月1日、16日、7月7日、21日
- ②会場 仮設開成ささえあい拠点センター集會所
- ③検定受検(第Ⅵ期)  
 平成25年度第2回英検 2013年10月12日  
 平成25年度第2回漢検 2013年11月9日
- ④受講対象者 仮設住宅、借上げ住宅等に居住する被災市民
- ⑤受講者特典 教材費・スクーリング受講費・検定料の全額が無料

到着。3人で会場の設営を開始し、午後1時には設営完了。それと同時に、いつもの時間より30分も早く、漢検の学習者2名が入室。そのうちの一人が、私の顔を見るなり、「先生、前回受けた漢検3級テストの自己採点をしまーす」と点数に自信ありげな様子で言う。すぐに採点がおわり、「175点だった。今までで一番いい点数」と満面の笑みを浮かべ、準2級のテキストを受け取った。この高得点175点をとったOさんは、寺子屋に通い始めた頃、何が不満なのか理解しがたい程にクレームが多かった方である。それでも、漢字を勉強し直す決心をして、努力もして、ついには高得点合格を勝ち取り、今日、生きる自信を全身にみながらせているのである。「Oさんは勉強しています」と佐久間先生も褒める。

たかが漢検、合格してみれば(正しくは、合格の予定ではあるが)、されど漢検である。今の、前向きに生きるOさんに、私(谷村和枝)はエールを送りたい。Oさんの笑顔の報告が終わり、午後1時30分からは英検準2級と英検5級の70分授業が行われた。その後、団扇作りをした全体集會を挟み、午後3時10分からは私が教鞭をとる英検3級の第二期新講座が本日開始となった。そして、いつものことであるが、皆が集中力を持って学習に取り組み、あっという間に終了時間を迎えた。支援者でもある二人の友人を群馬県と東京都から迎えた第47回の出前寺子屋は全ての学習とイベントを実施して、午後4時30分に無事終了した。次回は7月7日、七夕の日に開催される。七夕にちなんだフラワー・アレンジメントを行いたいと考えている。

報告:谷村和枝

過去4回の漢字検定実績・68名受検中合格者56名  
 2級-13名、準2級-14名、3級-12名、4級-6名、5級-6名、  
 6級-3名、7級-2名 (小中学生19名、一般37名)

英語検定実績・13名受検中合格者12名  
 準2級-1名、3級-4名(準2・3級とも1.2次完全合格者)  
 4級-4名、5級-3名 (小中高生9名、一般3名)

### ご支援ありがとうございます

当活動は活動参加者個人の負担と、ご援助をいただく皆さんの浄財で運営しています。第Ⅲ期活動からは日本キリスト教協議会・震災対策室および東北ヘルプ(第Ⅱ期から継続)から活動資金支援をいただいています。

主管:AIM学習セミナー(私塾ネット会員・松戸市)  
 後援:全日本私塾教育ネットワーク(略称・私塾ネット)  
 支援:日本キリスト教協議会・震災対策室(JEDRO)